



## PCB廃棄物の処理状況と 受入条件への対応について

2022年10月21日

環境省環境再生資源循環局廃棄物規制課 / PCB廃棄物処理推進室

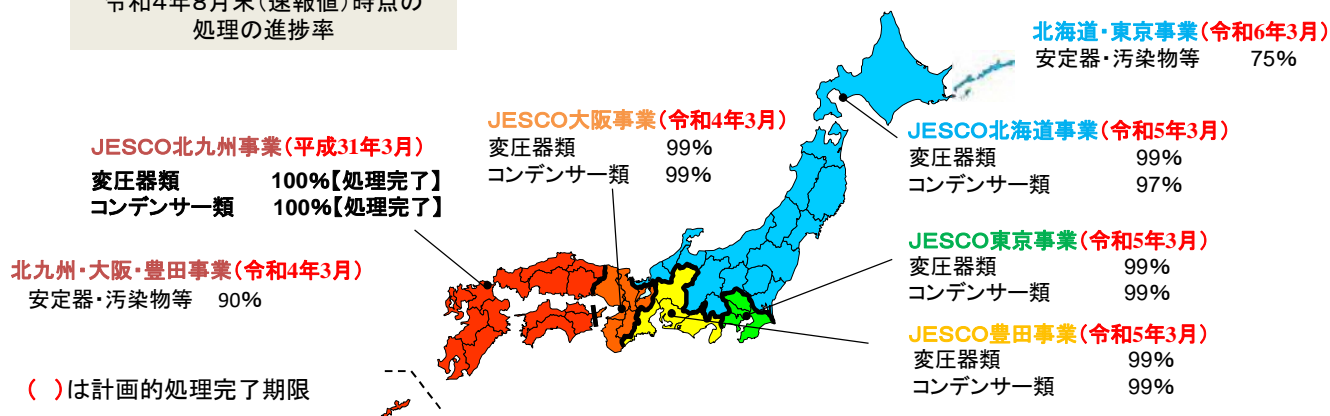
### 各事業地域における高濃度PCB廃棄物の処理の進捗状況



- JESCOには、令和4年8月末(速報値)時点で、変圧器 約1.61万台、コンデンサー 約37.7万台の計約39.3万台が、処理対象として登録等されており、このうち変圧器 約1.6万台、コンデンサー 約37.4万台の計約39万台を処理した。  
登録台数に対する処理の進捗率(全国平均)は、変圧器約99%、コンデンサー約99%である。
- 安定器・汚染物等については、約2.2万トンが登録されており、このうち約1.8万トン进行处理した。  
処理の進捗率(全国平均)は約82%である。



令和4年8月末(速報値)時点の  
処理の進捗率



- 令和3年9月22日に北九州市、大阪市、豊田市、北海道へ処理継続等の要請を実施し、令和4年4月までに要請受入の回答を受領。
- 環境省は、頂いた受入条件(「処理の安全性確保」「期限内での確実な処理」「地域の理解の促進」等)について承諾。
- 要請事項を踏まえ、早期に処理体制を整えるべく、5月31日にPCB廃棄物処理基本計画を閣議決定。

#### PCB廃棄物処理基本計画の変更のポイント

- 高濃度PCB廃棄物の処理完遂に向けて、今後の処理見通しを踏まえ、事業終了準備期間も活用し処理を行うことを明記。
- 事業終了後に発見された北九州事業対象地域内の変圧器・コンデンサー等については、大阪事業所及び豊田事業所での広域処理を実施する。

- 6月1日よりJESCO北九州事業所の操業を再開。

### 北九州市の受入条件の対応方針1(処理の安全性確保)

4～5月に実施した安全点検や、環境省によるJESCOへの毎月の立入検査等を通じて、処理の安全性を確保した上で操業を行っています。

受入条件	履行状況
(1) 処理の安全性確保に万全を期すこと ① 安全操業のための運用の徹底、安全かつ確実な処理の担保のための監視指導の強化 ② 設備・機器の確実な更新・補修 ③ 北九州市内の運搬時の安全対策の堅持 ④ 運搬事業者に対する北九州市内の輸送規制の遵守の周知徹底 ⑤ 安全な輸送路を維持・確保するために必要な措置の確実な実施 ⑥ 自然災害に関する最新の知見を踏まえた災害対策の見直し、必要に応じた対策強化 (2) 万が一、PCBの外部漏洩、健康被害等の重大な事故が発生した場合、その後の操業の是非について北九州市と協議するとともに、必要な措置を迅速に実施すること	・環境省として、JESCOへの立入検査を毎月実施し、処理の安全対策が実効性のあるものとなるよう、JESCOへの指導・監督を行っています。 ・JESCOにおいて長期保全計画等に基づく設備・機器の更新・補修を実施し、環境省が必要な予算を措置しています。 ・追加的な安全対策として、今年4月から5月にかけて施設を停止させ、機器や配管等の点検及び補修を実施しました。 ・安全性が確保できていることを確認した上で、6月1日に処理を再開させました。 ・輸送路や自然災害対策等、その他の安全性確保についても、これまでの操業で培った知見等を踏まえ、着実に実施しています。 ・PCBの外部漏洩、健康被害等の重大な事故は発生しておりません。

## 北九州市の受入条件の対応方針2(期限内での確実な処理)

関係者での連携した取組や、処理計画に基づく定期的な進捗管理を通じ、期限内での確実な処理に向けて、順調に処理が進捗しています。

受入条件	履行状況
<p>(1) 安定器及び汚染物等の処理を令和5年度末までの期間内で一日でも早く処理完了させるため、関係者が総力を挙げて取り組むとともに、定期的な進捗管理を行って担保すること</p> <p>(2) 技術・運用上の改善、トラブルによる稼働停止の防止</p> <p>(3) 関係者の連携体制の構築、各地域における未処理機器の把握や事業者に対する確認・指導等を徹底し、計画的処理に努めること</p> <p>(4) 令和6年度以降北九州事業所で操業を行わないこと</p> <p>(5) 万一の不測の事態に備え、令和6年度以降の北九州事業所以外の対策をあらかじめ検討しておくこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4～5年度の2年間について、月ごとの処理計画を策定し、北九州市、環境省、JESCO3者での定例会議や、立入検査等を通じて、その進捗状況について定期的に確認しています。</li> <li>・JESCOへの円滑な処理委託を推進するため、自治体、地方環境事務所と連携して保管者への働きかけを実施しています。</li> <li>・処分期間終了後においては、行政代執行含め、速やかな行政処分を実施しています。</li> <li>・6月の処理再開以降、9月までの処理実績については、概ね処理計画通り推移しています。</li> <li>・令和6年度以降の対策を含め、今後の処理体制の整備についてしっかりと検討を進めています。</li> </ul>

## 北九州市の受入条件の対応方針3(取組みの確実性の担保)

安全対策や処理の進捗状況について、北九州市と定期的な協議の場を設けて報告・相談し、速やかに必要な措置を検討・実施しています。

受入条件	履行状況
<p>(1) 安全対策、期限内処理等の各種施策について、その運用方法や実施状況、及び更なる対策の必要性等について、北九州市との定期的な協議の場を設けること。</p> <p>(2) 国全体及び北九州PCB廃棄物処理事業の進捗について、定期的に、北九州市及び監視会議に報告するとともに、その結果に基づき、必要な措置を検討・実施すること。</p> <p>(3) 北九州市が本事業に係る処理の安全性確保や期限内処理等を徹底するため必要な措置を講じる場合には、その施策に積極的に協力すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・早期処理連絡会や、広域協議会、監視会議等の場を通じて、国全体の施策や事業エリアごとの進捗状況について北九州市をはじめとする自治体に定期的に報告しています。</li> <li>・北九州市、環境省、JESCO3者での定例会議や、毎月の立入検査等を通じて、安全対策や処理の進捗状況について定期的に確認、報告、協議しています。</li> </ul>